

船舶事故調査報告書

令和元年11月13日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 佐藤 雄二（部会長）
 委員 田村 兼吉
 委員 岡本 満喜子

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成30年9月23日 05時30分ごろ）
発生場所	不明（山梨県山中湖村山中湖南東部）
事故の概要	漁船 <small>キクスイ</small> KIKUSUI1は、操縦者が落水して溺死した。
事故調査の経過	平成30年10月2日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため、行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 KIKUSUI1、5トン未満 241-16582山梨、有限会社きくすい 3.19m (Lr) × 1.39m × 0.46m、FRP ガソリン機関、11.0kW、平成11年4月22日（第1回定期検査）
乗組員等に関する情報	操縦者 男性 78歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和52年8月5日 平成26年6月14日をもって失効していた。
死傷者等	死亡 1人（操縦者）
損傷	なし
気象・海象	気象：天気 晴れ、風 なし、視界 良好 水象：湖上 平穏、水温 約21℃ 日出時刻：05時33分ごろ
事故の経過	本船は、操縦者が1人で乗り組み、平成30年9月23日自宅を出て、うなぎ流し針漁を行う目的で、山中湖村平野の係留場所を出航した。 山中湖東部の湖畔付近を通行中の男性は、05時25分ごろ、救助を求める男の声が聞こえたので、同湖岸に降りたところ、無人の状態で見回している本船を認め、110番通報を行った。 操縦者は、通報を受けた警察、家族及び地元の消防団による捜索が行われたが発見されず行方不明となり、26日09時45分ごろ、山中湖南東部の湖岸付近に遺体で漂流しているところを、通行中の男性により発見された。

	<p>操縦者は、病院での司法解剖の結果、死因が溺死であり、死亡推定時刻が23日05時30分ごろと検案された。</p> <p>(付図1 事故発生場所概略図、写真1 本船 参照)</p>
その他の事項	<p>操縦者は、平成5年ごろからうなぎ流し針漁に従事し、漁場に行く場合、05時00分ごろに自宅を出て、係留場所を05時15分ごろ出航していたが、本事故当時の目撃情報がなく、自宅を出た時刻及び出航時刻は不明であった。</p> <p>本船が行う、うなぎ流し針漁は、長さ約200mの幹縄に2～3m間隔で枝縄を結び付け、枝縄に付けた針に餌を付けて、幹縄の両端に取り付けた浮標と浮標縄及びおもりを付け、海底に一晩沈めておく漁法であった。</p> <p>操縦者は、ふだん前日の夕方にうなぎ流し針を仕掛け、翌朝に揚収していた。</p> <p>本船は、発見された際、漁場付近で、船外機をチルトダウンした状態で、スロットルレバーが前進の位置にあり、うなぎ流し針の仕掛けは揚収されておらず、漁獲物はなく、他船と衝突したような痕跡はなかった。</p> <p>操縦者は、22日に家族と話をした際、健康状態に異常はないように見えた。</p> <p>操縦者は、発見時、上はジャンパー、下はジーパンを着用し、黒のウォーキングシューズを履いた状態で、救命胴衣は着用していなかった。</p> <p>操縦者は、防水仕様の携帯電話を身に付けていた。</p> <p>操縦者の小型船舶操縦免許証が失効していた。</p>
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象等の関与 判明した事項の解析	不明 不明 不明 <p>操縦者は、溺死した。</p> <p>本船は、平成30年9月23日05時25分ごろ山中湖南東部の湖岸付近を無人の状態を旋回しているところを発見されたことから、操縦者が落水したものと考えられる。</p> <p>本船は、漁場付近で旋回しているところを発見され、うなぎ流し針の仕掛けは揚収されておらず、漁獲物はなかったため、うなぎ流し針の仕掛けに近づく際、操縦者が落水して溺死した可能性があると考えられるが、目撃者がおらず、操縦者が死亡したことから、その状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、山中湖南東部の湖岸付近でうなぎ流し針漁の仕掛けに近づく際、操縦者が落水して溺死したことにより発生したものと考えられる。</p>

再発防止策	<p>今後の同種事故等の再発防止及び被害の軽減に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 出漁する際は、救命胴衣を着用すること。・ 仕掛けた漁具に近づく際は、十分に注意して落水防止に努めること。・ 受有する小型船舶操縦士免許の有効期間を確認し、失効する前に更新手続を完了すること。
--------------	--

付図1 事故発生場所概略図



※国土地理院Webサイトの地理院地図使用

写真1 本船

